

シルバー やしお

公益社団法人 八潮市シルバー人材センター 〒340-0821 埼玉県八潮市大字伊勢野257番地 TEL.048-995-5817 FAX.048-997-8701



撮影者／坂本 正志

中川やしおフラワーパーク

●シルバー人材センターの理念

自主

センターを私たちのものとして考えます。

共働

私たち会員は共に仲良く働きます。

自立

センターを私たちの力でそだてます。

共助

私たち会員はお互いに助け合います。

会員数 男／331人 女／240人 合計／571人(令和6年2月末現在)

新春に当たって

理事長

田中 勉



新春に当たり、一言ご挨拶を申し上げます。日頃から、会員の皆様にはシルバー事業に、ご支援、ご協力をいただき、心から感謝申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症の分類が見直されたことから、コロナ禍での経済活動や行動制限が緩和され、会員の皆様の就業環境も、コロナ禍前に戻りつつあります。しかしながら、コロナウイルスが無くなった訳ではありません。引き続き、手洗いやうがいなど感染防止に努めていただきたいと思えます。また、昨年の夏は、暑い日が続き、特に6月から9月は気温が高くなり、暑さの中での作業は暑さとの闘いだっただけでなく、会員の健康を心配していただきましたが、会員の皆様、お一人、お一人の

暑さへの心掛けや対策により、今夏の熱中症はゼロとなりました。会員の皆様には、感謝申し上げます。

コロナに感染しない、また熱中症にならないことは、安全就業の一つでもあります。会員の皆様がいままで元気で活躍するためには、安全就業はシルバー事業を進めるに当たっての根幹であります。「安全は全てに優先する」という原則のもと、会員の皆様、お一人、お一人が安全に就業できる環境づくりを役員、そして会員の皆様とともに作り上げていきたいと思います。センターでは、就業中や就業途上での「事故ゼロ」を目指しておりますので、引き続きご理解、ご協力をお願い申し上げます。

一方、会員の皆様の就業環境につきましては、会員の皆様を就業に結び付けるため、お客様の様々な要望に応え、会員の皆様の知識や経験

などを活かすことが必要であります。また、会員の皆様の年齢に応じた業務や、無理なく働ける業務の開拓も必要であります。

このため、従来からの清掃業務や植木・除草業務、障子・襖の張替え業務などに加え、家事援助サービスや子供たちの登校時の安全を見守る児童見守り業務など様々な業務を拡大しております。また、センターがお客様から依頼される業務は、今までは主に請負業務が中心でありましたが、お客様のご要望や適正就業の観点から、一部の仕事を派遣業務に移行し、就業機会の拡大を図っております。今後も引き続き一人でも多くの会員の皆様に働く機会を提供して参りたいと思っておりますので、ご理解、ご協力をお願い申し上げます。

今年も、会員の皆様の「健康第一」、「安全第一」を基本に、役員、職員が力を合わせてシルバー事業に取り組み、「魅力のあるセンター」、「地域の皆様から愛されるセンター」を目指して参りますので、会員の皆様のなご一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

結びに、センターの限らない発展と会員の皆様のご健勝、ご多幸を心より祈念し、新春に当たっての挨拶とさせていただきます。

役員紹介

これからもよろしく
お願い申し上げます。

- 理事長 田中 勉
- 副理事長 昼間 操 男
- 専務理事 中野 悟
- 兼事務局長
- 理事 坂本 正志
- 理事 小野寺 昇
- 理事 白田 亘子
- 理事 大山 秀夫
- 理事 千葉 賢一
- 理事 鎌田 すみ子
- 理事 関根 孝子
- 理事 佐藤 信行
- 監事 天野 恵司
- 監事 高橋 登

会員拡大事業

今年度の会員拡大部会は、市内2か所のシニア健康体操会場で会員募集チラシを配布しPR活動を行いました。

また、会員拡大事業については、次のような取組を実施しました。

- ・八潮市新庁舎での動画広告放映
- ・会員募集チラシのポストイング
- ・路線バス内広告掲示
- ・電柱広告掲示
- ・「八潮市ホームページ」へのバナー広告掲載



安全・適正就業推進委員会

今年度の安全・適正就業推進委員会を、8月17日に開催いたしました。初めに全国シルバー人材センターの事故発生の概要説明の後、八潮市の事故の内容説明があり、事故の要因と今後の対応について協議いたしました。加齢に伴い高まるリスクによる災害に十分留意しながら、「安全はすべてに優先する」、「安全なくして就業なし」を合言葉に推進して行きたいと思えます。

自転車安全運転講習

令和6年2月8日(木)、本センターにおいて自転車安全運転講習を行いました。

第1回、第2回合わせて18名の会員が参加し、新型コロナウイルス5類移行に伴い5年ぶりに会議室で確認テストを行い、実技では草加警察署の署員の指導のもと、自転車の安全な運転技術について学びました。



接遇研修

令和元年度以降オンラインで実施しましたが、新型コロナウイルス5類感染症移行により、令和5年12月5日(火)、令和6年2月13日(火)本センターに講師をお招きして接遇研修を実施しました。

参加した38名の会員は、真剣な表情で講師の話に聞き入り、研修後は「楽しかった」「とても役に立つ話だった」と笑顔で話していました。



熱中症対策講習

令和5年7月11日(火)、本センターにおいて八潮中央総合病院の理学療法士2名を講師としてお招きし、「熱中症対策講習」を開催しました。

参加した16名の会員は真剣な表情で話を聞き、講習終了後は「とても役に立つ」「講師の話がわかりやすかった」等と感想をもらっていました。その効果もあり、今年度は会員が熱中症になったという報告はありませんでした。



児童交通安全見守り講習

令和5年12月26日(火)、本センターにおいて児童交通安全見守り講習を開催し、「登校時児童見守り業務」に就業している会員及び今後就業予定の会員32名が参加しました。

参加者は、草加警察署員から交差点内での児童の見守りや児童が横断中の注意点等について丁寧な指導を受け、静かに話に耳を傾け疑問がある事には熱心に質問をしていました。



会員アンケート報告書 (会員満足度調査)

(1)調査目的

本調査は、会員に対して、就業状態や仕事の満足度などを調査し、今後の就業開拓や魅力的なセンターづくりに役立てるため、実施したものである。

(2)調査期間

令和5年3月から令和5年4月まで

(3)調査対象

令和5年3月末時点での登録会員

(4)送付数

606名

(5)回答数

334名 (55.12%)

① 現在の就業状態について

令和5年度は回答者の90%以上が就業している。「就業中」の回答の割合が増加し、「未就業」の回答は減少した。

◎就業中の会員

仕事内容をどう感じていますか

令和5年度は「満足」・「やや満足」と回答した会員の合計は51.1%で、昨年度の48.3%を上回った。「不満」と回答した会員は増加したが、「不満」・「やや不満」の合計は減少した。

◎未就業の会員

就業に結びつかない理由

令和5年度は、未就業の理由として「就業機会提供不足」と回答した会員はなく、また「病気・加齢」を理由に就業に結びつかない会員は減少したが、「他で就業」と回答した会員は増加した。

② 全体的な満足度を教えてください

令和4年度・令和5年度共に、全体の約91%の会員が普通以上と答えており、割合はわずかに増えている。一方で、「やや不満」・「不満」と答えた会員は減少した。今後も、魅力的なセンターづくりのため、会員の相談により細やかに対応し、不満の解消に努める。

顧客満足度アンケート報告書 (お客様満足度調査)

(1)調査目的

本調査は、民間・個人の発注者（お客様）に対して、会員の接客態度や仕事の出来栄等お客様の満足度を調査し、サービスの向上・改善を目指すため、実施したものである。

(2)調査期間

令和6年2月

(3)調査対象

令和5年12月分請求書送付の民間発注者

(4)送付数

112通

(5)回答数

70通 (62.5%)

- ① 接客態度・就業態度はいかがでしたか
やや不満や不満がなくなり、やや満足以上の回答が増えている。
- ② 服装・身だしなみはいかがでしたか
普通と回答していた数が減り、やや満足以上の回答が増えている。
- ③ 仕事の出来栄はいかがでしたか
全体の84.3%が満足・やや満足と回答している。また不満の回答はなく、1件(1.4%)がやや不満と回答している。
- ④ 今後もシルバーを利用したいと思いますか
回答した全員が、今後も利用したいと回答している。



登校時児童見守り業務

本センターでは、令和3年4月から大瀬小学校、令和5年6月から松之木小学校、令和6年1月から大原小学校の通学路において「登校時児童見守り業務」を行っています。
 地域の子どもたちのために就業している会員は皆、責任感と充実感をもって働いています。このような会員について、各学校のPTA会長の皆様から一言いただきました。

大瀬小学校PTA会長

相内 政人 様

大瀬小学校の周りは交通量も多く、保護者の方々も不安に思うところだと思えますが、皆様が毎朝笑顔で挨拶をし、見守り活動を行ってくださっている事で子ども達が安心して登校できる環境が整っていると感じ、現在の大瀬小学校にとってはなくてはならない存在かと思えます。



松之木小学校PTA会長

近 彩 様

昨年からは児童見守りを会員の皆様にお願ひしています。登下校の道は大きな交差点、歩道がない道路といった危険な箇所がいくつもあります。朝早くから暑い日も、寒い日も、雨の日も、子どもたちを見守って声をかけてくれる存在というのには本当にありがたいと、心より感謝しております。



大原小学校PTA会長

大泉 芳行 様

共働き家庭や乳児を抱えて旗振りする保護者から相談を受け、外部委託の検討をしていました。安全活動を継続的に行い、地域で見守るシルバーさんの「楽しみ、生きがいのあるやさつ」が、子どもにとっても良い影響を与えています。



保険制度の紹介

団体保険

熱中症見舞金制度

シルバー人材センターでは会員の方が安心して働けるよう各種保険制度に加入しています。

●団体保険

1. 団体傷害保険

就業途上または就業中にけがをした場合、医療機関での治療が終わった後に一定額の保険金を請求できます。

(1) 保険金

- ①通院日数に対して1日あたり3,000円。
但し、90日間が上限。
 - ②入院日数に対して1日あたり5,000円。
但し、180日間が上限。
 - ③死亡または後遺障害に対して上限900万円。
- 以上の保険に加入しております。

(2) 適用範囲

就業中または就業途上でのケガのため仕事を休み、治療のため入院や通院をした日数に応じ保険が適用となります。就業が可能になってからの治療、自動車やバイクの運転中のケガは保険の適用外です。

2. 団体賠償責任保険

就業中に誤って他人の財物等を壊してしまった場合、保険で賠償できる場合があります。

●熱中症見舞金制度

就業途上または就業中に熱中症にかかった場合に見舞金を請求できます。

- (1)通院加療(日帰り入院含む) 5千円
- (2)入院(1泊2日)見舞金 3万円
- (3)入院(2泊3日以上)見舞金 5万円
- (4)死亡見舞金 10万円

詳しいことはシルバー人材センター事務局までお問い合わせください。☎048-995-5817

フリーランス法による契約方法の変更

令和5年5月12日に、いわゆる「フリーランス法」(「特定受託事業者に係る取引の適正化等に関する法律」)が公布されました。フリーランス法の施行(令和6年秋を予定)を見据え、シルバー人材センターの会員が請負・委任の形態で就業する契約について、契約方法の見直しを行います。詳細については後日説明会を開催する予定です。

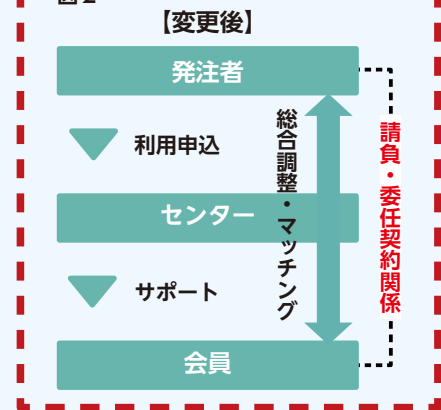
変更のイメージは、以下の通りです。

■見直しのイメージ

図1



図2



センターが提供した業務の就業中や就業の行き帰りにおける事故等で「ケガ」をした場合はすぐに申し出てください。

まず、会員本人の健康保険証を使って治療をしていただきます。治療がすべて完了してからの保険の請求手続きとなります。ただし、自動車やバイク等の運転中や、仕事に復帰してから



事故にあつて
しまった際の対応

事務局からのお知らせ

配分金支払日の変更について

現在、就業月の翌月15日に配分金を支払っておりますが、令和6年4月以降の支払日は、就業月の翌月末日に変更になります。ただし、支払日が日曜日、又は休日等の金融機関の休日にあたるときは、その前日までに支払われます。このことから3月就業分の配分金の支払日は4月15日ではなく4月30日になります。

これは、皆様に配分金を支払った後に入金される契約が増えていることにより、センターの財務状況が厳しくなり、センターが立て替えて配分金を支払うことが難しくなるものと思われることから、今回の措置となりました。

会員の皆様には、大変ご迷惑をおかけしますが、なにとぞご理解を賜りますようお願い申し上げます。

センターに仕事を発注するにあたって

- 仕事をする会員と仕事を依頼した方との間には、雇用関係は発生しません。
- 会員は臨時的、短期的に働くことになっていきますので、交代で就業します。
- 高齢者の安全に配慮して危険、有害な仕事はお願いしかねる場合があります。



会員がシルバー人材センターで働く場合は…

- 会員は引き受けた仕事を完成、または遂行し、働いた仕事の内容に応じて「配分金」を受け取ります。
 - 会員は、公平な就業機会を得るために、通常ローテーションにより就業します。
 - センターから提供された仕事は、雇用ではないので、労災保険等は適用されません。
- 万一事故が発生した場合は、シルバー団体傷害保険等に対応します。

サークル会員募集

- 手工芸のサークルに入りたい方を募集しています。興味のある方はセンター事務局までご連絡ください。
- センター内には「会員作品展コーナー」を設置し、広く会員の皆さんにご覧いただいております。



取次所についてのお知らせ

市内4か所に取次所の設置を行っております。取次所では会員の入会に関する資料の設置や配布、センター広報紙の配布などの業務を行います。

会員登録情報変更について

住所（一時的なものを含む）・電話番号・緊急連絡先・健康状態等、会員情報に変更があった場合は、遅滞なくセンター事務局までご連絡ください。



お知らせ コーナー



賛助会員の紹介

シルバー人材センター事業の趣旨に賛同して下さった賛助会員の方をご紹介します。いただきます。

- 医療法人社団大志会 今井 齒科 様
- 株式会社 武蔵野銀行八潮支店 様
- 社会福祉法人 八潮市社会福祉協議会 様
- 医療法人社団協友会 ケアセンター八潮 様

新総合事業 訪問型サービスAの紹介

本センターでは、八潮市の行う介護予防・日常生活支援総合事業の訪問型サービスA（緩和した基準によるサービス）を行っています。

これは、生活する上で、介護が必要ではありませんが支援が必要と市が認定した利用者に対する生活支援サービスで、その内容は、利用者宅の清掃や買い物支援、調理や片付け等の作業を利用者と一緒に行い、利用者が支援が必要な状態から介護が必要な状態にならないよう支援することです。

たくさんさんの会員がヘルパーとして働いており、最近では男性会員も活躍されています。利用者に感謝されることが多く、やりがいのある仕事として注目されています。



広報部会

役職	氏名
部会長	小野寺 昇
副部会長	坂本 正志
部会員	千葉 賢一
部会員	鎌田すみ子
部会員	関根 孝子

編集後記

令和六年一月一日、能登半島において最大震度7を観測した地震で、大規模な破壊と津波の被害を受け、被災地の方々は大変困難な状態にいると思うと心が痛みます。亡くなられた方々のご冥福をお祈りし、被災された方には心よりお見舞い申し上げます。
さて、八潮市では街中に花が咲き始め中川やしおフラワーパークでは「花桃まつり」の時期となりました。一年で一番花を愛でる機会が多いこの時期、会員の皆様の一年も色鮮やかな年であればと思います。